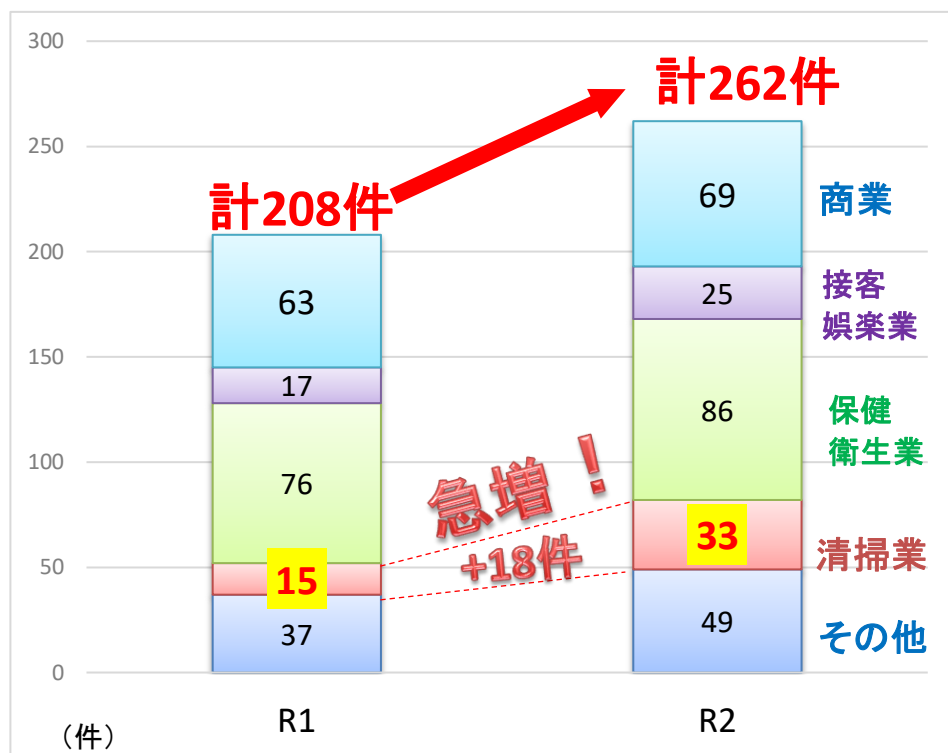


第三次産業で労働災害が多発

清掃業では前年の2倍以上発生！！

長崎労働基準監督署管内において、**第三次産業**における労働災害が前年同期に比べ**54件(26.0%)増加**しており、なかでも**清掃業**における労働災害が前年同期に比べ急増しております。

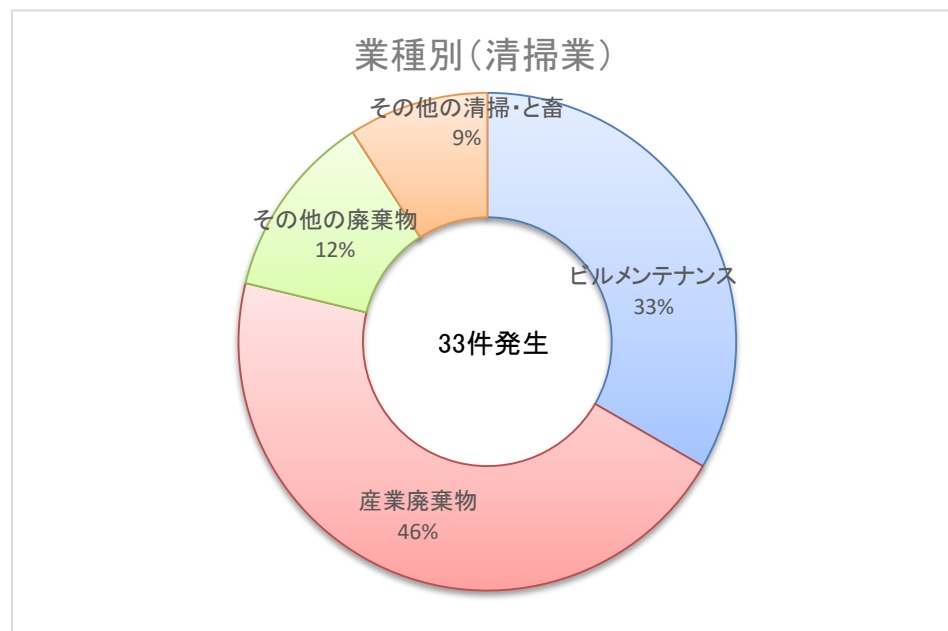
この労働災害の増加に歯止めを掛けるため、現在実施している労働災害防止対策が十分か自社で点検を行い、より一層の労働災害防止対策の徹底を図っていただくようお願いします。



「清掃業」において
18件(120%)
前年同期に比べ増加！

グラフ【第三次産業における労働災害発生状況】

R2.9月末時点(業種別)

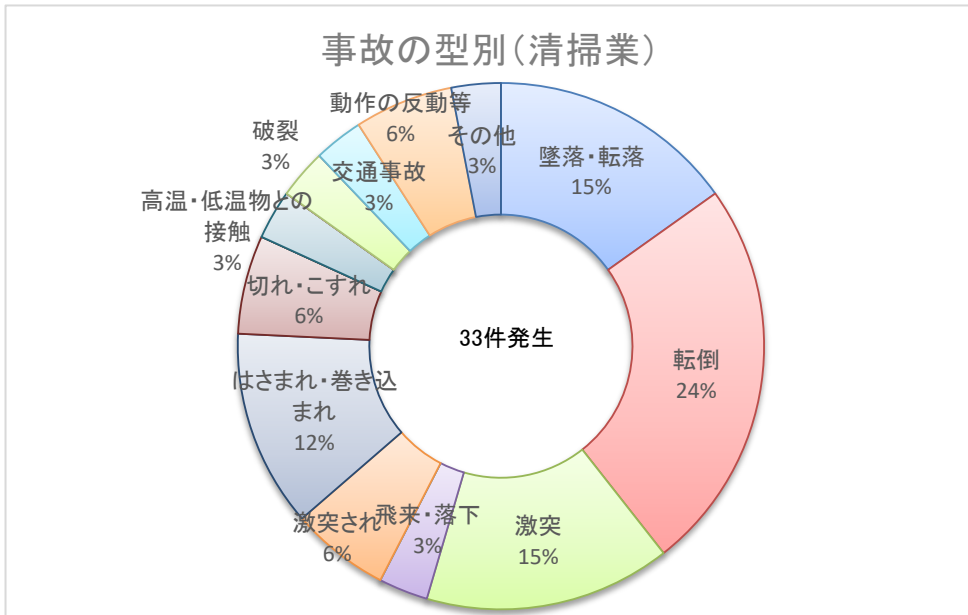


「清掃業」の内訳は、
「廃棄物処理業」が約50%、
次いで
「ビルメンテナンス業」が約30%を占める。

グラフ【清掃業における労働災害発生状況】

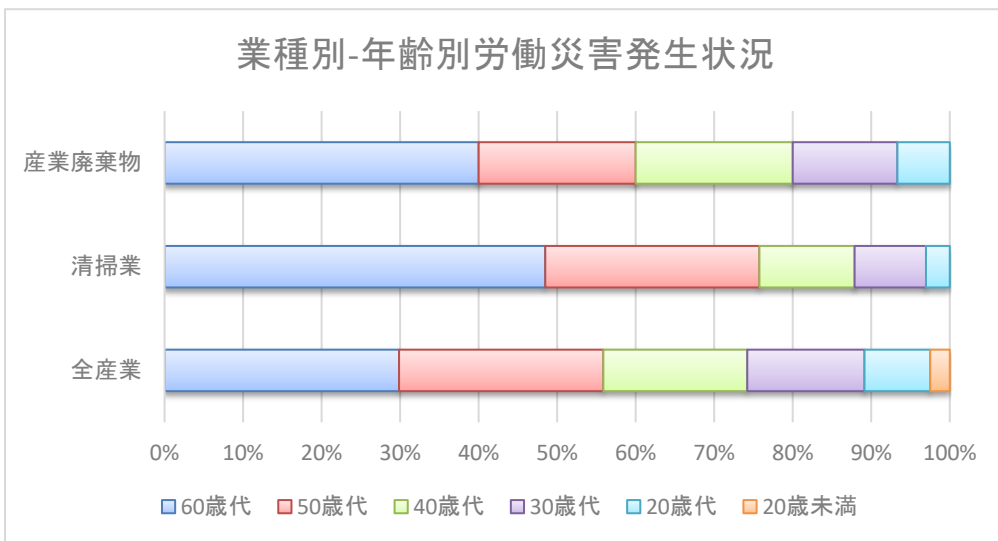
R2.9月末時点(業種別)





「清掃業」の労働災害では、「転倒」が約25%、次いで「墜落転落」「激突」がそれぞれ約15%を占める。

グラフ【清掃業における労働災害発生状況】
R2.9月末時点(事故の型別)



「全産業」の労働災害のうち60歳以上の労働者が占める割合は25%以上。

「清掃業」では約50%を占める。

グラフ【清掃業における労働災害発生状況】
R2.9月末時点(年齢別)

60歳以上の高齢労働者は職場での貴重な戦力となっており、長崎県でも働く高齢者は増え、特に第三次産業で活躍しています。

こうした中、全国的に見ても労働災害による死傷者数で60歳以上の労働者が占める割合が1/4以上と増加傾向にあります。

皆さんの職場は、高齢者が安心して働ける環境になっていますか？

働く高齢者の特性に配慮した「エイジフレンドリーな職場づくり」を進めましょう！

もっと詳しく！

- エイジフレンドリーガイドライン(高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)について知りたい
- 転倒防止対策について検討したい
- 災害事例などを入手したい

エイジフレンドリーガイドライン

STOP! 転倒

職場のあんぜんサイト

}

検索

【お問い合わせ先】長崎労働基準監督署 安全衛生課

〒852-8542 長崎市岩川町16-16 長崎合同庁舎2階 TEL 095-846-6392